

2021 年度 第5回 子育て茶話会を開催しました

2月26日、第5回子育て茶話会を開催しました。今回も再びオンラインでの開催となりました。保護者5名（中学2名、高校3名）・教職員6名の計11名が参加しました。親として子どもに色々と口を出してしまうことがあります。そもそも五体満足で生まれ、元気に学校に通えていることに感謝をするなど、「子育ての原点に戻る大切さ」が話題となりました。校長より、本校卒業生（山船 晃太郎氏）の著書『沈没船博士、海の底で歴史の謎を追う』の紹介がありました。人生の選択肢としてとても魅力的なロールモデルです。

来年度も引き続き子育て茶話会を開催していきます。保護者の皆さま、ぜひお気軽にご参加ください。

参加者の感想をご紹介します(抜粋)



- ・今年度最後の茶話会で、高校3年生の保護者の方々は卒業となり、時の流れを感じました。世界に目を向ければ、戦争が勃発し、我々がいかに恵まれた環境で生きているのかを実感する毎日で、現地の人々の姿を映像で見るたびに胸が痛みます。子供の勉強が出来ないことも、ゲームをやりすぎていることも、実は小さい悩みで、子供が生きていること、命あることが一番大事であることが、茶話会で話し合われました。戦争が始まった今、テーマが重なった気がしました。子育て茶話会は先輩の保護者の方々も多く参加されてきた会です。伝統を引き継ぐ意味でも、もっと多くの保護者の方に参加してほしいと強く願っています。卒業する保護者の方々、貴重な意見を伺えて勉強になりました、また話を聞いて頂きありがとうございました。(保護者)
- ・大変有意義な時間を共有させて頂き、有難うございました。他の保護者の方も同じような悩みを抱えていらっしゃることに、ホッとでき、ストレス解消になりました。松浦校長のオススメの書籍、早速図書館で予約しました。読むのが楽しみです。イマドキのハングリーさが欠けたのんびり者の我が子はもう成人ということで、子育ては終了。親としてやる事やった結果として今後は自分の時間をより有意義に過ごす為の工夫、考え方を努力していきたいと思いました。入学後、「こんなはずじゃなかった。」と後ろを振り返る事が多い学校生活でしたが、ここで出会えた保護者の方とは思いや考えを共有することが多く、励まされ、感謝の気持ちでいっぱいです。3年間、有難うございました。(保護者)
- ・今回の茶話会は、今の私にとって「あたりまえ」になってしまっている事が実はとても貴重な事なんだという事を、改めて気付かせてくれる茶話会でした。保護者同志が会う機会も少なくなっている今、このように保護者が気持ちを分かち合える場がある事が、とても有難いと感じています。6年間有難うございました。(都合で中抜けしてしまいましたが…) いっぱい勇気と安心を頂きました。「子育て茶話会」が今以上に保護者の皆さんの心の支えとなりますようお祈りしています。
- ・生きづらい中、葛藤ありながらもお子さまと対話している1人ひとりのお話に打たれました。子ども達の考えを聞いて、考えを柔軟に変え大人も成長したいと思いました。そして「健康という一番大事なこと」を考えさせられました。(教員)